

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

入江「金」

ボクシング女子フェザー級



【ボクシング女子フェザー級決勝】1回、フィリピン選手(右)を攻める入江聖奈＝両国国技館

日本女子で初

東京五輪第12日の3日、ボクシング女子フェザー級決勝で入江聖奈(せいな)が、20(三〇)日体大IIが、2019年世界選手権覇者のネステイヤー・ペテシオ(フィリピン)を5-0の判定で破り、同競技の日本女子で初の金メダルを獲得した。1964年東京五輪バンタム級の桜井孝雄、12年ロンドン五輪ミドル級の村田諒太を含めて日本勢3個目「金」。

7月24日の1回戦から左ジャブ、右ストレートを武器に強豪との接戦を含めて5試合を勝ち抜き、新たな歴史を築いた。小学2年で競技を始め、鳥取・米子西高3年で世界ユース選手権銅メダルに輝き、19年世界選手権ではベスト8。昨年3月のアジア・オセアニア予選で、フライ級の並木月海(三三)自衛隊IIとともに、ボクシング女子で日本勢初の出場権を獲得した。